

社会課題をアップサイクルファッションで表現！ Z世代が今、感じること・未来への想いを発信します！

—Z世代が考える社会的課題をアップサイクルファッションを通じて未来に向けて発信するプロジェクト—

文化服装学院（学校法人文化学園 所在地：東京都渋谷区、理事長：清木孝悦 学院長：相原幸子）と株式会社SHIBUYA109エンタテインメント（本社：東京都渋谷区、社長：石川あゆみ）は、古着屋「西海岸」を運営する日本ファイバー株式会社（本社：福岡県大川市、社長：川野達朗）の協力を得て、古着のアップサイクルを通じて身近に感じる社会課題を発信する産学連携コラボレーションを実施します。

本企画では、文化服装学院ファッション流通専門課程の1年生320人が52チームに分かれ、日本ファイバー株式会社（古着屋西海岸）から提供された古着550点を使用しアップサイクル作品52作品を製作します。製作した52作品から14作品を選考し、2024年1月24日（水）の公開プレゼンテーションで14チームの順位を決定、上位入賞チームの3作品はSHIBUYA109渋谷店の2階アドスペースに、他11チームの作品はエレベータホールに展示いたします。

この度の産学連携コラボレーションを通して、学生たちの様々な社会課題に対する視野を広げ、発信していくことにより多くの人の意識向上につながり、SDGsの達成に貢献する取り組みとなることを期待します。



学生が取り上げる社会課題（一部抜粋）

- ◇戦争による子どもたちへの被害について
- ◇若年層のドラッグの使用と社会復帰について
- ◇ジェンダーバイアス・同性婚について
- ◇日本の相対的貧困について
- ◇心の健康問題（自殺）について
- ◇動物の殺処分（ペット産業やアパレル産業）について
- ◇ひきこもりの現状とサポートについて
- ◇アパレル産業による水質汚染について
- ◇世界の貧困国に関する教育格差について
- ◇モラルパニック・SNSでの誹謗中傷について
- ◇携帯使用率増加によるコミュニケーション減少について
- ◇フラワーロスの現状について

■取り組みの背景・目的

学生達による取り組みの一環として、2021年度にSHIBUYA109渋谷店においてSDGsをテーマにしたポップアップストアの出店を行いました。このポップアップストア出店をきっかけに、2022年度はアップサイクルファッションを通じて「Z世代が感じる社会課題」を発信する取り組みを行っています。今年度はカリキュラム内容や発信内容をブラッシュアップし、社会課題の背景やそれらが原因として起こる問題を深掘りし、未来へ向けたメッセージをプレゼンテーションすることとなりました。この取り組みを通し、社会課題の理解を深め、自身が今できることを実践していくことや、多くの方に知っていただくことを目的としています。

■授業の取り組み・企業との連携・プレゼンテーション

社会的課題の発見や理解を深めながら、未来に向けてのメッセージを込めたアップサイクルファッションを製作し、コーディネートで表現します。衣類は日本ファイバー株式会社（古着屋西海岸）より約550点をご提供いただき作品製作をしました。全52チームから代表14チームを選出し、代表チームは公開プレゼンテーションにて審査をおこないます。審査は日本ファイバー（株）、YuumiARIAデザイナー、（株）SHIBUYA109エンタテインメント、文化服装学院学院長の4者でおこない、2024年2月27日（火）よりSHIBUYA109渋谷店にてエキシビションを実施します。審査基準はテーマ発見・分析力、コンセプト発想力、アップサイクル度、ヴィジュアルクリエイション力、プレゼン力の5項目を基準とします。

■公開プレゼンテーション

日時：2024年1月24日（水）13:30～15:00

場所：文化服装学院 B館20階（B201ホール）

プレゼンテーション／作品展示：代表14チーム（1チーム5分）／全52LOOK展示

■展示期間・展示場所

上位3チームの作品

2月27日（火）～3月4日（月） SHIBUYA109渋谷店 2階COCO SPOT

3月5日（火）～3月11日（月） SHIBUYA109渋谷店 3階・4階・5階エレベーターホール

他11チームの作品

2月27日（火）～3月11日（月） SHIBUYA109渋谷店 3階・4階・5階エレベーターホール

■文化服装学院概要



文化服装学院は大正8年（1919年）に洋裁学校として生まれ、1923年に日本最初の服装教育の学校として認可されて以降、約100年にわたって日本のファッション教育の中心的役割を果たしているファッションスクールで、主な世界のファッションスクールランキングでも常に注目されています。

これまでにBUNKAを巣立った卒業生は30万人以上。日本のみならず世界のファッションシーンの第一線で活躍する人材を輩出しています。

また、ファッション流通専門課程では、将来ファッション業界の流通職で活躍できる人材育成に力を入れています。

1年次の授業カリキュラムにて軸としている『ファッションビジネス』では、ファッション業界全体の構造や現状の理解を深めながらビジネスへ繋げる創造性を高めることを目標とし、外部企業との取り組みを通し、実践・実務で応用できるスキル習得を目指します。

文化服装学院 学院長：相原 幸子

ホームページ：<https://www.bunka-fc.ac.jp/>

■株式会社SHIBUYA109エンタテインメント概要



SHIBUYA109渋谷店(東京都・渋谷区)を中心とした3つの施設を展開。

「Making You SHINE! -新しい世代の“今”を輝かせ、夢や願いを叶える-」の企業理念を掲げ、これからの担う新しい世代の今を輝かせ、夢や願いを叶えるため、商業施設運営に留まらないエンタテインメント事業展開を行う。

設立：2017年4月3日

代表取締役：石川 あゆみ

ホームページ：<http://www.shibuya109.co.jp/>